

	意見	i-Construction委員会報告書・基準等への反映
1	<p>基準の運用に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・達成可能な基準を設定すること ・過渡期であることを踏まえ、基準の運用や基準の改訂について柔軟に対応すること ・ICTで見える化することにより、従来以上の精度管理や細かいプロセス管理にならないような配慮すること ・2次元と3次元の併用についての合理的な解消方法を検討すること 	<p><対応済></p> <ul style="list-style-type: none"> ・15基準の整備 <p><継続的対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・15基準についてフォローアップし、改善すべき点は適宜見直す。
2	<p>費用面の支援に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コストの高い黎明期に設備投資をした会社が不利益とならないよう初期導入費用の支援 ・直接的に必要な経費以外に実態として必要となる経費(ソフトウェア、技術指導、トラブル対応により不稼働となった分のロス等)の負担 	<p><対応済></p> <ul style="list-style-type: none"> ・積算基準の整備 <p><継続的対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工合理化調査や機器費調査にてフォローアップし、必要に応じて適宜見直す。
3	<p>企業のICTへの適応力の差への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業規模に応じた導入条件を整備する等、ICTへの適用力の差への配慮 	<p><対応済></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用工事の実施方針により、発注者指定、施工者希望Ⅰ型、施工者希望Ⅱ型の3段階に分けることとし、企業規模に配慮した。

第1回ICT導入協議会でいただいた主な意見と対応②

	意見	i-Construction委員会報告書・基準等への反映
4	<p>受注者への教育・研修の機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTに対応するための社員教育に関する支援や教習の機会の提供 	<p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料4－1研修計画により説明
5	<p>発注機関の教育・周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国交省監督職員向けのICT教育推進 ・地方公共団体への浸透 	<p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料4－1研修計画により説明
6	<p>工種の拡大に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舗装工へのICT活用工事拡大 ・舗装の厚みの面管理の可能性の検証 ・舗装工に関する基準整備 ・導入費用が過度な負担にならないような適切な規模や現場条件をターゲットとした制度設計 	<p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度制度設計予定
7	<p>新技術の迅速な導入に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後さらに新たな技術が登場した際に、柔軟に対応できるような管理基準 ・新技術簡単に導入できる仕組み 	<p>＜対応済＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真測量(無人航空機)と地上型レーザースキャナ以外も「その他3次元計測機器」として利用可能 <p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検証をして基準化すべき技術について、本協議会を通じてご提案頂ければ、必要に応じて写真測量(無人航空機)と地上型レーザースキャナ同様の対応をとりたい。 ※委員より提案事項有(参考資料)

第1回ICT導入協議会でいただいた主な意見と対応③

	意見	i-Construction委員会報告書・基準等への反映
8	<p>実施規模の提示に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度から、ICTを全面的に実施することだったが、実施予定割合など方針を示されたい。 	<p>＜継続的対応＞</p> <p>土工工事における基本的な考え方については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大企業を対象とする工事では、ICT活用施工を標準化 ・地域企業を対象とする工事では、「手挙げ方式」(施工者からの提案)から順次標準化 <p>なお、発注方式は、工事内容及び地域におけるICTの普及状況等を勘案し決定することとしており、個別工事の公告等を確認していただきたい。</p>
9	<p>ソフトウェア要求仕様に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TS出来形のように要求仕様が定まっていないため、各社のアルゴリズムの差により計算結果の差が生じる状況である中、何をもって許容されるのかの基準を示してほしい ・要求仕様の確定にあたってはユーザーインタフェース等の競争領域と基準化すべき領域の適切な峻別をお願いしたい。 	<p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度機能要求仕様等の素案作成予定
10	<p>データ整備等に関する要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理を考慮して施工で整備すべきデータについて整理・検討してほしい。 ・データ流通のために必要なデータ作成費用の負担 	<p>＜継続的対応＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査・設計から維持管理までのあらゆる段階で3次元データを導入することが必要であり、費用負担も含め今後検討を進める。